



# 東京女子医大麻酔科 グラウンドラウンド

Anesthesia Grand Rounds at TWMU

2024年9月11日 (水)

東京時間朝7時-7時50分

中央病棟2階麻酔科控室 & ZOOM

[lkyoku.ac@twmu.ac.jp](mailto:lkyoku.ac@twmu.ac.jp)まで

事前登録おねがいします

演者:蔵谷紀文先生



Norifumi, Kuratani  
MD, PhD, MPH

埼玉県立小児医療センター 麻酔科長  
東北大学臨床教授、埼玉医科大学客員教授

手術を受けるすべての子どもたちに  
安全な麻酔を届けるために

Prioritizing Pediatric Anesthesia Safety on a Global Scale

本講演では、全地球的視点から、小児麻酔の安全性向上に取り組むための戦略について紹介いたします。世界では低・中所得国を中心に、基本的な手術・麻酔が、必要な時に、負担可能な費用で享受できる状態ではありません。このため、先進国では簡単な手術で治療可能な外科的疾患が、これらの地域の子どもたちの人生に大きな影響を与えています。この状況を改善するために、麻酔科医は何ができるのでしょうか？

また、小児麻酔の安全性を語る上で、APRICOT研究(Lancet Respir Med. 2017, 5:412)は重要なデータを提供しています。APRICOT論文を題材にして、日本の麻酔科学の臨床研究を世界レベルに高めるための方策についても議論できればと考えています。

今後の予定：9月13日(金) Tours University Hospital and Medical SchoolのProf.Stephan Ehrmannによる講義  
「ゲームチェンジャーになるか？VMN(振動メッシュネブライザー)による吸入療法」